

# 臨床検査に関するお知らせ



株式会社セントラル医学検査研究所

TEL(本社)029-225-8858 (下館)0296-28-5900

先生各位

2026年2月

A-26-03

## 検査受託中止のお知らせ

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記検査項目につきまして、検査受託を中止させていただきます。

先生方には大変ご迷惑をおかけしますが、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

◆ 最終受託日 2026年3月30日（月）ご依頼分まで

◆ 受託中止項目

2024・25年 検査案内	項目 コード	中止項目	中止理由	備考
p.28	16310	ムンプスウイルス／CF	項目集約の為	代替項目はありません [関連項目] 16340：ムンプスウイルス IgG／EIA 16350：ムンプスウイルス IgM／EIA
	16320	ムンプスウイルス／HI		
p.29	17210	ヒトパピローマウイルス DNA（ハイリスクグループ）	測定試薬 販売中止の為	代替項目 17250：ヒトパピローマウイルス DNA (16型、18型、その他ハイリスクグループ) ※受託要項は裏面をご参照ください
	17220	ヒトパピローマウイルス DNA（ローリスクグループ）		代替項目はありません

<裏面に続く>

## ●●● ヒトパピローマウイルスDNA(16型、18型、その他ハイリスクグループ)

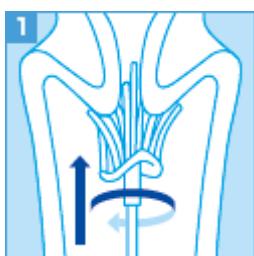
## ◆ 受託要項

項目コード	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存	検査方法	基準値	所要日数	実施料判断料
17250	ヒトパピローマウイルス DNA (16型、18型、その他ハイリスクグループ)	子宮頸部 3.0	19	常温	PCR (リアルタイム PCR)	HPV16型：陰性 HPV18型：陰性 その他ハイリスクグループ：陰性	3~6	347 微生

### 【備考欄】

測定対象は16型、18型、その他ハイリスクグループ(31、33、35、39、45、51、52、56、58、59、68型および66型)です。「その他のハイリスクグループ」については、型別の判定ではありません。検体に血液が混入していると、データに影響を及ぼす場合がありますのでご注意ください。本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに充分ご注意ください。

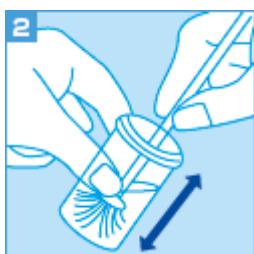
## 容器 No.19



## 採取方法

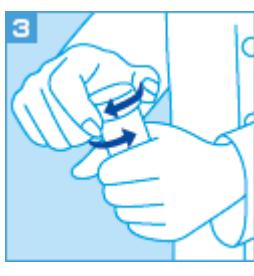
- ## 1. 子宮頸部の細胞を採取する

綿棒以外の採取器具（ブラシ、スパーテル）を用いて細胞を採取してください。



## 2 細胞を洗い落とす

採取器具を容器に入れ、容器の底で採取器具の先端が広がるように 10 回程度押し付けた後、強くかき回して採取した細胞を洗い落してください。



### 「ご注意」

妊娠より細胞を採取する場合は、安全性を考慮し、ブラシ、スパークル等の採取器具の使用は避け、綿棒を使用してください。ただし、綿棒で検査に必要な細胞量を採取するために、採取前に別の綿棒で粘液を除去し、採取に使用した綿棒を保存液中で充分にすすぎ、採取した細胞を洗い落してください。容器には綿棒の先端を残さないでください。また、綿棒では無理な力がかかりますと折れる可能性がありますので充分にご注意ください。